

中川外郭堤防の耐震対策

<外郭堤防の整備について>

●東部低地帯が、これまで幾多の高潮や洪水による被害を受けてきたことから、昭和9年より順次高潮対策を行っており、昭和38年からは、伊勢湾台風級の高潮（A.P. +5.1m）に対処できる高潮対策を進めている。

●さらに、平成7年1月の阪神・淡路大震災を契機に、平成9年度より中川、隅田川、旧江戸川の外郭堤防の耐震対策を緊急的に進めてきており、平成20年度末に完了する予定である。

<中川外郭堤防の耐震対策について>

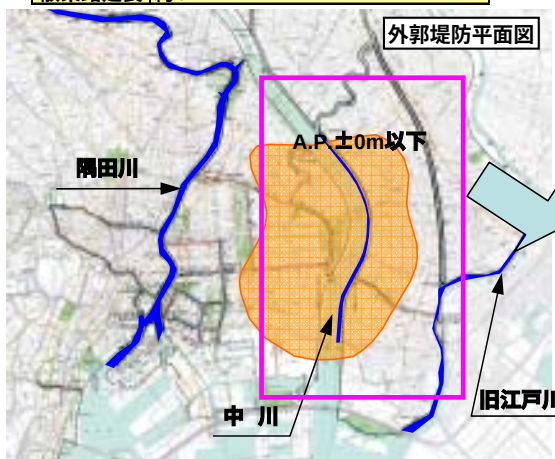
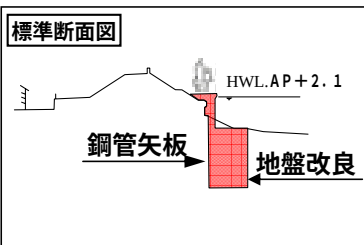
●中川の外郭堤防（延長約6.6km）の耐震対策については、平成19年度までに5.9kmが完了しており、20年度末に、長年懸案であった江戸川競艇場など残り700mの区間を完成させ、耐震対策が完了する。

<中川の散策路整備について>

●耐震対策にあわせ、鋼管矢板の上部に幅約5mの水辺に近づく散策路を整備し、順次開放しており、平成20年度末に、約6.4kmが完成する。

中川 外郭堤防耐震対策

整備期間	平成9～20年度
総事業費	約270億円
堤防延長	約6.6km
対策区間	東西線～上平井水門
散策路延長	約6.4km



小松川橋上流

中川の緑化事業

<水辺空間の緑化事業について>

●都では、水と緑の回廊で包まれた、美しいまち東京を復活させるため、堤防や管理用通路など河川空間を緑化することにより、賑わいあふれる魅力的な水辺を創出する。

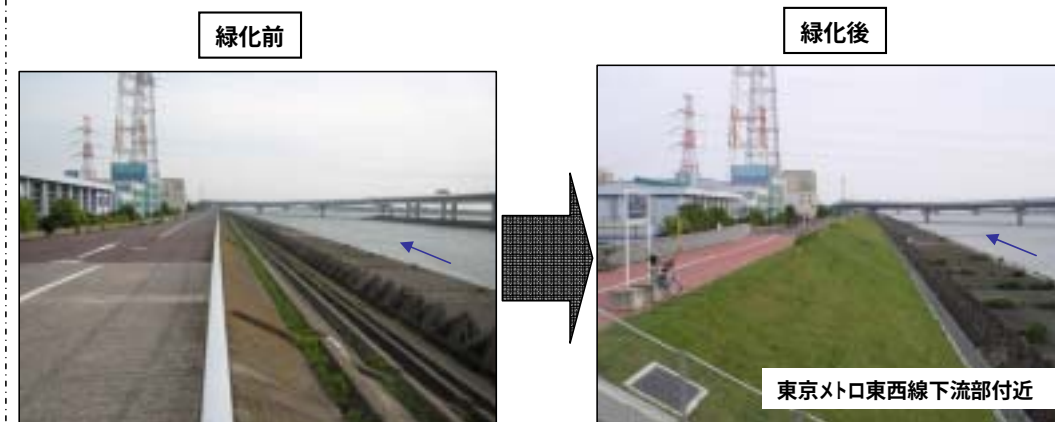
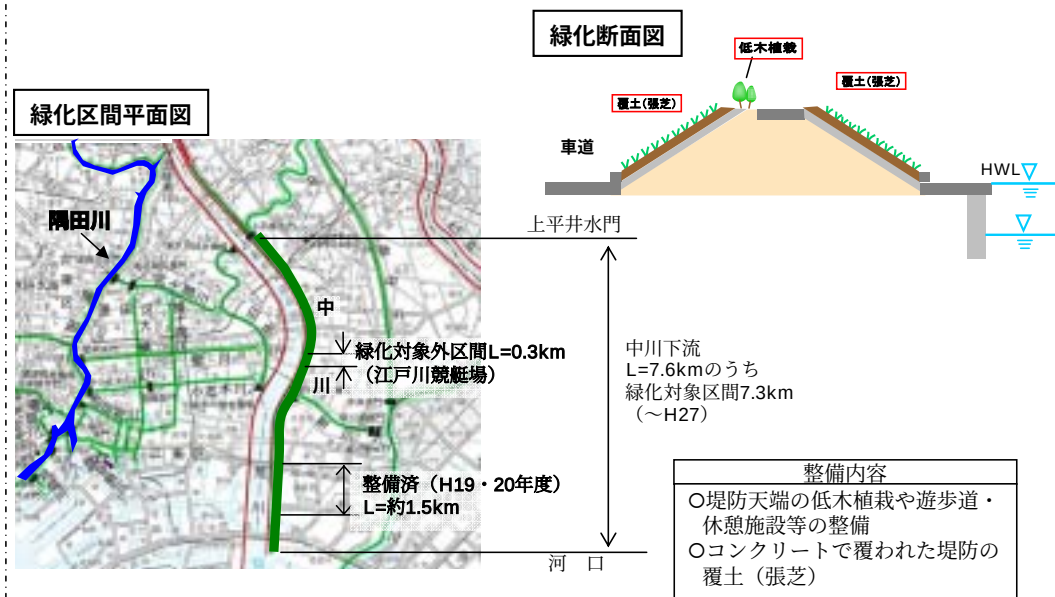
●この事業では、これまでの治水施設の整備にあわせた緑化とともに、中川など、すでに堤防等の整備が終わった河川に対しても緑化を行う。

<中川などの緑化事業について>

●中川については、河口部より上平井水門までの区間（江戸川競艇場を除く）約7.3kmのコンクリート堤防に対し、緑化を行う予定である。

●このうち、今年度までに河口部付近約1.5kmについて整備し、残る区間についても順次緑化を進め、平成27年度までに完了する予定である。

●なお、旧中川と新川については、治水施設の整備にあわせて緑化も進める。



東京メトロ東西線下流部付近